

会計名			<p style="text-align: center; font-size: 24px; font-weight: bold;">随時監査事業</p>				担当部	監査事務局	
一般会計							担当課	監査事務局	
款	項	目					担当係	監査係	
2	6	1							
PLAN概要	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	健全な財政運営						
	目的	監査内容に応じた各分野の専門知識を聴取し、各種監査を補い充実を図る。			主たる内容	行政監査や住民監査請求の際、弁護士、税理士等から専門的意見を聴取する。また、工事監査として専門技術士に業務委託する。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	地方自治法第199条						
	対象者	市職員			事業期間	平成15年度～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO実績	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		亀城公園整備工事に関する工事監査を実施した。		公共下水道雨水幹線整備工事（吹戸川第19-3号 第2工区）に関する工事監査を実施した。		夢と学びの科学体験館整備改修工事に関する工事監査を実施した。		工事監査に留まらず、監査委員が行う監査全般について、弁護士や会計士といった専門知識を有する者へ業務委託することも考慮する。	
成果		該当工事に関する専門知識を有する技術士に工事の設計、施工、現場管理等の調査を依頼し、施工時の問題点の有無や、今後注意すべき点などを調査報告書としてまとめ、提出を受けた。また、監査委員は、この結果を公表し、市長及び議長へ報告した。							
課題		工事監査については平成15年度より実施してきたが、これまでに工事発注課は大半、1回以上対象となったことや、大規模工事が減少傾向にあることなどから、監査業務全般に対象を広げて専門家に調査を依頼することで、監査業務の充実に繋げたい。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
指標									
指標									
他市との比較検証		監査事務局に技術系の職員がいない場合は、工事監査を当市と同じように委託しているケースもある。							
Cコスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		46	45	59	264	合計	58,644 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	58,644 円	
		一般財源	46	45	59	264			
	職員人件費 ②		566	666	704	749			
	総事業費（①+②）		612	711	763	1,013			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			委員研修事業				担当部	監査事務局		
款	項	目					担当課	監査事務局		
2	6	1					担当係	監査係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進							
		基本施策	行政経営							
		施策の内容	健全な財政運営							
	目的	監査委員及び補助職員の見識を高め、監査事務の充実向上を図る。			主たる内容	監査事務遂行上必要な知識と能力を習得するための研修に出席する。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	監査委員及び補助職員			事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		・東海地区研修会（大垣市）1人 ・三地区研修会（名古屋市）1人 ・自主研修 1人		・東海地区研修会（春日井市）2人 ・三地区研修会（奈良市）2人 ・自主研修 1人		・東海地区研修会（鈴鹿市）2人 ・三地区研修会（福井市）2人 ・自主研修 2人		・東海地区研修会（沼津市）2人 ・三地区研修会（高山市）2人 ・自主研修 2人		
成果		監査委員制度の円滑な運営が図られている。								
課題		監査委員のスケジュール等により、予定していた研修のすべてを実施できていない。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		監査委員の出席率（%）				50.0	83.3	100.0	100.0	100.0
指標										
他市との比較検証		地区別の研修には、他市のほとんどの監査委員が出席している。								
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		44	139	245	283	合計	244,560 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	旅費負担金、補助及び交付金	175,920 円		
		一般財源	44	139	245	283		68,640 円		
	職員人件費 ②		637	631	634	674				
	総事業費（①+②）		681	770	879	957				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0								
28年度以降の事業費見込		0								